

市長定例会見

2025年 8 月27日

1. 神戸市防犯カメラ増設による
さらなる地域安全対策
2. 良質でちょうどいい戸建て中心の住宅供給
～ 神戸でかなえる、多様で豊かなライフスタイル ～
3. 区役所等の窓口受付時間を変更します

神戸市防犯カメラ増設によるさらなる地域安全対策

神戸市の防犯カメラの取り組み

BE KOBE

2012年度～

- ・ 地域への防犯カメラ設置補助開始

2014年度に
緊急対応で予算増額

計 **3,247** 台
(2024年度末時点)



2020年度～

- ・ 神戸市で防犯カメラの設置開始
(通学路、鉄道駅周辺 | 5,000台)
- ・ 住宅地への追加設置
(奥まった住宅地周辺 等 | 400台)

2026年度末までに

計 **5,400** 台



市民の安心・安全のための取り組みを進めています

9月補正予算案（防犯カメラ部分）の内容

- さらなる市直営防犯カメラの拡大 5,000万円
 - ➔ 都心エリアの一層の防犯機能と市民の体感治安の向上に向け、
100台を追加増設
- システム改修による警察照会の効率・迅速化 1,500万円

犯罪の起きにくいまちづくりに全力で取り組みます

良質でちょうどいい戸建て中心の住宅供給
～ 神戸でかなえる、多様で豊かなライフスタイル ～



- 住宅価格の高騰
- 世帯規模の縮小
- 低未利用地の活用
- 脱炭素社会への対応
- 管理不全空家の未然防止の必要性

< 多様化する住宅ニーズ(例) >



生まれ育ったまちで
パン屋を開きたい

利便性高くゆとりある
環境で子育てしたい

庭で野菜づくりが
できる家に住みたい



シンポジウムで出た有識者・事業者からの意見 BE KOBE

これからの神戸ぐらしにちょうどいい住まい



2025年 7 月17日

- 住宅と都市のセットでエリア価値を創造し、選択肢を増やすことが、住まいのアフォーダビリティ確保につながる
- 神戸はまちの特色を活かした多様な住まいの提案が可能
- 高断熱・高気密住宅は光熱費を削減でき、トータルコストは安くなるし家も長持ちする
- 郊外の平屋ニーズは高まっている。

- 神戸は海辺、農村里山、都心など豊かな環境があり、自分のライフスタイルに合わせた選択が可能
- 家族構成やライフステージの変化に合わせて住まいを選択、気軽に転居できる仕組みが必要
- 郊外のニュータウン中心に世代が画一化しやすいため、多様な世代が暮らせるまちにすることが重要

人口減少時代、いま日本で何が起きているのか

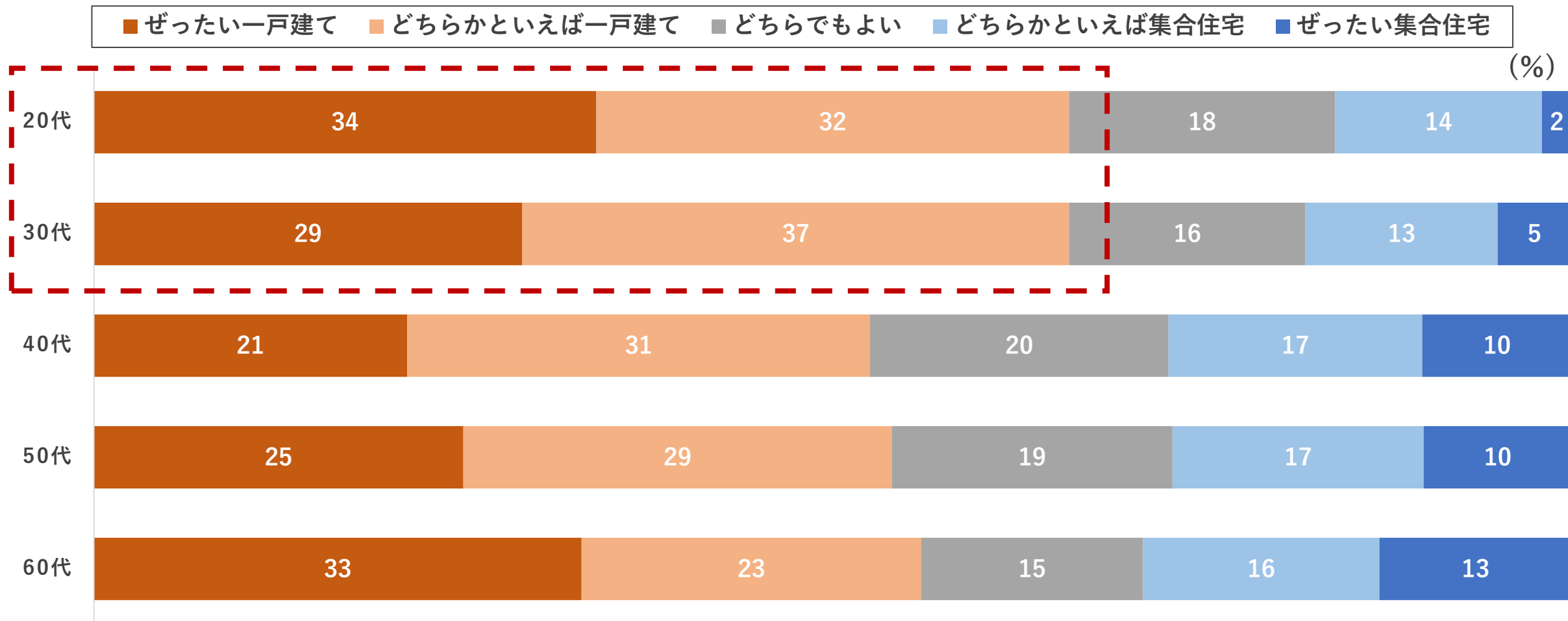


2025年 8 月19日

一戸建て・集合住宅の意向

BE KOBE

<対 象> 1年以内に住宅の購入・建築等を検討した20～69歳



出展 | 株式会社リクルート「住宅購入・建築検討者」調査 (2024年)を元に神戸市で作成

バランスのとれたまちづくり

BE KOBE

都心部



居住機能の抑制

企業誘致施策

商業・業務系建築物
に対する容積率緩和

郊外・既成市街地



駅周辺
リノベーション

既存ストック
の活用

森林・里山



循環型社会の構築

自然との共生

生物多様性の保全

特色ある暮らし

多様な選択肢

良質な住宅

空き家の活用

街中から郊外・農村まで
神戸の特色を活かす

家族構成の変化や多様化に
対応する選択肢を増やす

高断熱で長く住み続ける
住宅を供給

リノベーションによる
良好なストック形成

多様なライフスタイルの実現に向け

木造・良質（高断熱）な戸建て中心の住宅供給へ

神戸のポテンシャルを活かした多様な住宅供給

BE KOBE

アクセス性の高い郊外



里山・農村



都心から近い既成市街地



店舗付き住宅



ゆったりとした平屋



菜園付き住宅

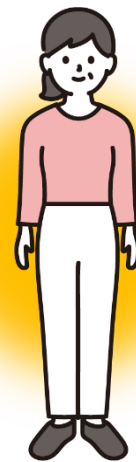
家族構成やライフステージに応じた住宅を提供 **BE KOBE**



若年単身世帯



ファミリー世帯



高齢単身世帯



高齢夫婦世帯

“多様なライフスタイル”の実現に向けて

BE KOBE

取組①

郊外を中心に点在する
低・未利用市有地を
積極的に公募

戸数 | 約 **1,000** 戸

→ 10月より順次公募

取組②

市営住宅の再編や
公共施設跡地利用により
住宅用地を創出

戸数 | 約 **3,000** 戸

→ サウンディング調査

取組③

民間企業の遊休不動産や
建替困難な民地、
里山・農村の未利用地の活用

戸数 | 約 **1,000** 戸

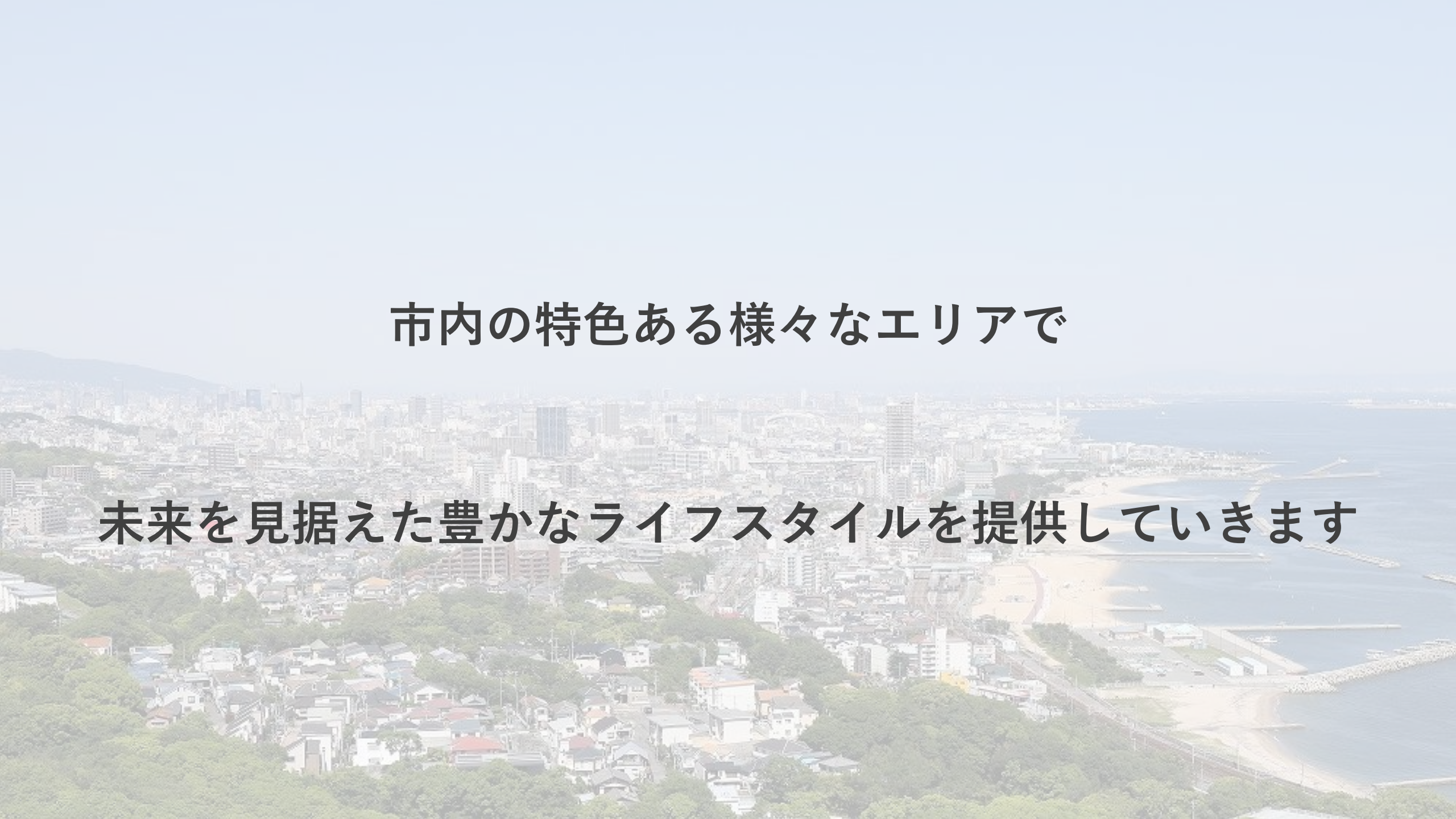
→ 相談窓口開設 など

取組④

民間（ハウスメーカー等）への積極的なアプローチ（庁内でプロジェクトチームを組成）

2030年までに

木造戸建て住宅 **2,500** 戸以上、共同住宅含め 計 **5,000** 戸以上の住宅供給へ

An aerial photograph of a coastal city, likely Yokohama, Japan. The image shows a dense urban area with numerous buildings, including skyscrapers in the distance. In the foreground, there are green, tree-covered hills. To the right, a sandy beach and a body of water (the bay) are visible. The sky is clear and blue.

市内の特色ある様々なエリアで

未来を見据えた豊かなライフスタイルを提供していきます

区役所等の窓口受付時間を変更します

区役所サービスの拡充を進めています

BE KOBE

来庁不要

- ・ 証明書コンビニ交付サービス
| コンビニで証明書をすぐに発行
- ・ 窓口手続きのオンライン申請
| e-KOBEにより自宅から申請が可能

時間外も対応

- ・ マイナンバーカード受付窓口 (サテライト)
- ・ 三宮証明サービスコーナー
- ・ 平日夜間特別窓口、日曜窓口
(毎週木曜) (3月最終・4月第1日曜)

e-KOBE (神戸市スマート申請システム)

e-KOBE : 神戸市スマート申請システム

もっと便利に。
もっと簡単に。

神戸市では行政手続きの受付がインターネットで行えます。
このサービスを通して皆様の生活をもっと便利に。もっと簡単に。

スクロール

マイナンバーカード受付窓口 (サテライト)



窓口における受付時間を変更します

BE KOBE

受付時間

(現 在)

8 : 45 ~ 17 : 15

前後の15分短縮

(変更後)

▶ 9 : 00 ~ 17 : 00

※平日夜間特別窓口は継続

変更日

2025年12月 1 日 (月曜) から

対 象

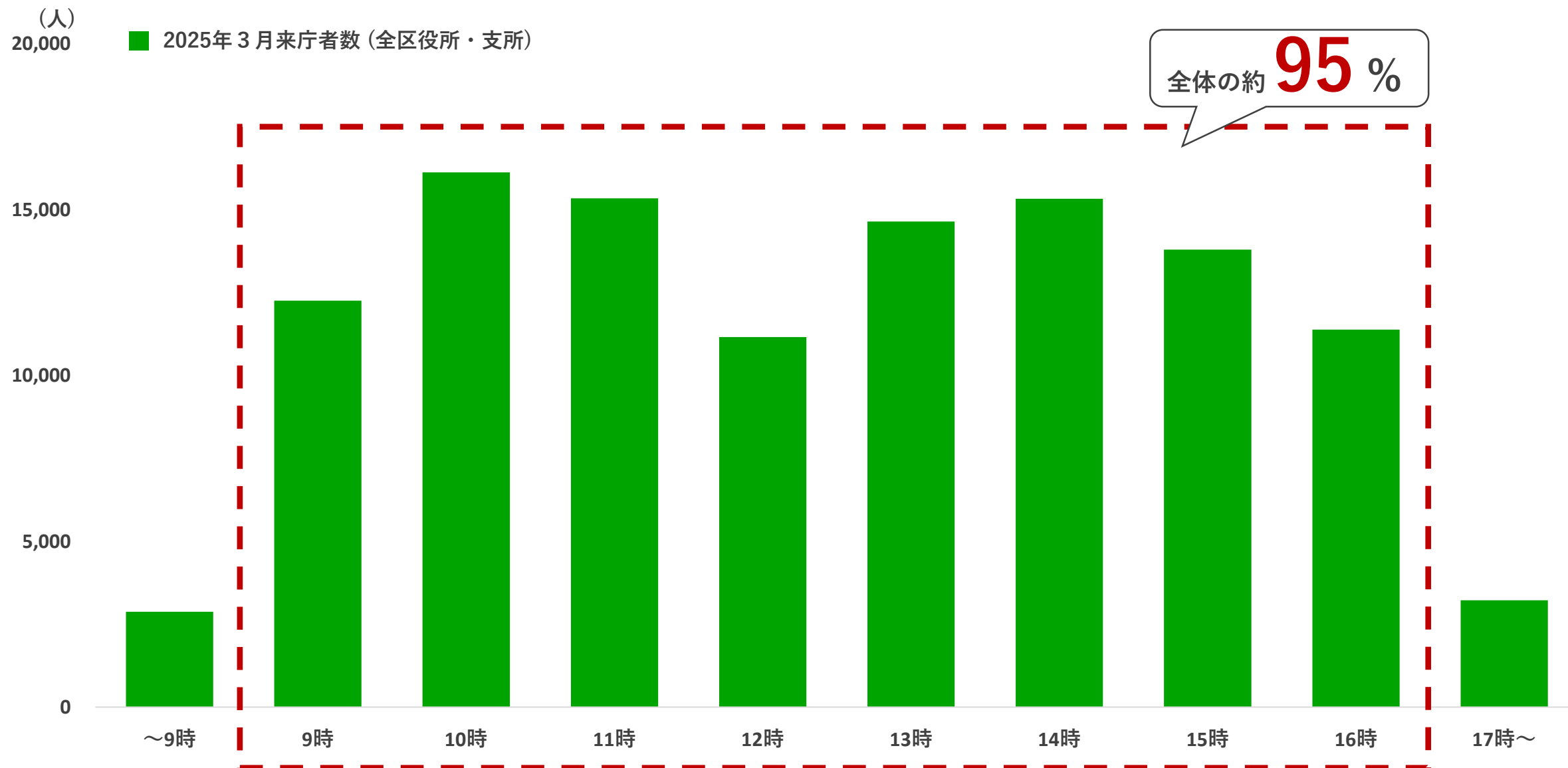
区役所、支所、出張所、市税事務所 (新長田合同庁舎内)

※ 区役所内の市税の窓口、衛生監視事務所、各区社会福祉協議会を含む



来庁者（区役所等）の大部分は 9～17時に利用

BE KOBE





市民サービスの向上

- ・ 窓口業務前後の時間を確保し
応対等に関する連絡や課題を共有



職員の働き方改革

- ・ 始業前や終了間際の対応など
時間外勤務を前提とした対応を改善

市民課
Citizen Services

マイナンバーカード

42

満足度が高く持続可能な

市民サービスの提供に取り組んでいます

43

43